

「あつこみならできろ！」身近なエコを大公開！

第7回

ぬまづエコ活動 コンテスト

2016

応募総数は39チーム&
みどりのカーテンフォト72作品！



「あつこみならできろ！」身近なエコを大公開！

抽選にて発表は「あつこみ」に！

みんなの投票で大賞を決めよう！

「あっこれならできる！」身近なエコを大公開！

第7回
ぬまづエコ活動
コンテスト
2016



目次 (INDEX)

3 めまづエコ活動コンテストって？／投票方法

4 まちのエコ [地域部門]

コラム まちで活躍中！沼津市地域エコリーダー

8 こどものエコ [学校・保育部門]

コラム 感じて学ぼう！夏休み親子エコ教室

10 おうちのエコ [個人・家庭部門]

コラム エコドライブ

12 みんなのエコ [総合部門]

コラム 市民エコプロジェクト支援制度

コラム 省エネ効果ばつぐん！いま話題のグリーンカーテン

14 みどりのカーテンフォト [写真部門]

コラム 育てよう！広めよう！緑のカーテン

16 沼津市のとりくみ

18 足もとから始めてみよう



ぬまづエコ活動コンテストって…？

応募総数は 39 チーム！ (みどりのカーテンフォトは 72 作品)
部門ごとに選抜された上位チームに投票して、No1 を決定しよう！



地球温暖化防止や環境保全に関する取り組みの発表を通じて、市民一人ひとりが身の丈にあったエコ活動に取り組む“エコのまち沼津”を広げるために、平成22年度から開催しているコンテストです。会場発表や報告冊子を通じて、エコの輪を広げ続けています。



投票方法

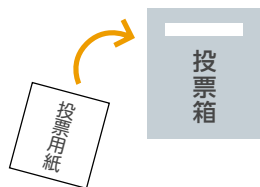
投票メ切…平成28年12月26日(月)まで！

①冊子を読んで、部門ごとの投票対象からお気に入りを1つずつ選ぼう！（全5部門）

（※投票対象は、応募された全チームの中から内部選考により選出された活動です）

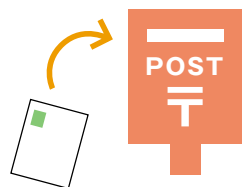
②好きな方法で投票しよう！

A 投票箱へ投票する



沼津市役所7階環境政策課と、各地区センター窓口の投票用紙に記入して、設置された投票箱へ投票してください。

B ハガキで投票する



裏表紙の投票用紙（コピー可）をはがきに張り付けて、沼津市役所環境政策課まで郵送してください。

C インターネットで投票（投票システム）



<http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/sumai/kankyo/>
上記URL、QRコードにアクセスして投票してください。

D facebookで投票



<https://www.facebook.com/econumazu>
Facebookアカウントをお持ちの方は、上記アドレスからも投票できます。

投票していただいた方の中から抽選で

QUOカードやミニLEDライトなどをプレゼント！

（※連絡先の記載が必須となります。当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。）

地域で取り組むエコ活動！
ひとりの百歩より、百人の一步を目指そう！

地域部門

まちの エコ

自治会や子供会、地域のコミュニティによる活動を紹介し
応募総数14チームから選ばれた3チームのうち、
好きなチームに投票しよう！



ENTRY

1

豊かな町 豊かな心を作る豊町

金岡エリア

[グリーン×クリーン]



豊町エコ活動も6年目にはいりました。当時の小学校5・6年生が身近な自然を残したいと始めた松沢川雨水貯留池の清掃・自然観察会・カワニナの定期的放流・ほたる観察会を継続しながら、公園の花壇を子供達との学びの場にする新しい取り組みを始めました。昨年度は花壇の周りの改善や土の改良をし、今年度は子供達と一緒にジャガイモを植えました。ジャガイモは立派に育ってくれ、子供達は大きな歓声をあげながら収穫をしました。その後、ジャガバターにして食べました。美味しかったのは言うまでもありません。来年度も目に楽しい花や食べて嬉しい野菜を子供達と一緒につくる予定です。



ENTRY

2

マイクロプラスチックゴミの 魚の生態に及ぼす資料集めと勉強会

戸田エリア

[環美・富士の山]



漁業の町、戸田地区としてマイクロプラスチックゴミ(直径5mm以下)の問題提起をしました。テレビのビデオをとって上映したり、今般採り上げられた新聞の記事などを配布し勉強しました。今までは何となくしていた海岸清掃も少しは意味をもつものになりました。
エコ推進委員会(戸田地区センター)
第1回 28年6月4日(土) 出席者7名
[海に漂うプラゴミ]
第2回 28年7月3日(日) 出席者11名
[海の怪物プラスチック]
第3回 28年8月6日(土) 新聞記事「海のプラゴミ生成解明へ」をコピーして18人に配布、「海のプラゴミ脅威」プラスチック粒子-環境保護へ使用抑制を考えました。



ENTRY

3

愛鷹地区 生ゴミゼロ化を目指して

愛鷹エリア

[愛鷹地区コミュニティー
推進委員会 エコ推進部会]



沼津市の燃やすゴミは生ゴミの比率が高く、焼却に燃料が必要など、焼却設備の負担になっています。何とか生ゴミを減らせないかと考え、ダンボールコンポストの有効性と問題点を実際に製作・試用して把握することにしました。メンバーのうち、家庭に容器を設置可能なもの18名が5月に容器を作成し、試用をはじめました。年末頃まで試用し、有効性を確かめる予定です。有効なようであれば、自治会内に広める活動を予定しています。

残念ながら投票対象とならなかった活動も素晴らしいものばかりです。
こちらのページではそのすべてを、紹介します(投票は行えませんのでご注意ください)。

狩野川河川敷・堤防の清掃



第五エリア [狩野川を守る会]

沼津市狩野川を守る会の第五南連合の担当部の右岸の漂着ゴミの回収作業を行います。通常年2回5月と10月に実施しています。今年は流域同時との声が掛り6月11日に実施。参加人数約150名、45ℓゴミ袋で約200個でした。ペットボトル、空き缶、空き瓶、スプレー缶、発砲スチロール、流木などを種類ごとに仕分けして堤防下に集積し、市役所のごみ収集課に取りに来ていただきました。

千本松原をいつもきれいに



千本エリア [千本松原]

富士山の世界遺産登録に合わせ、従来から各自治会で活動している、千本松原、海岸の清掃を環境エコ活動として千本地区全体での活動として取組みを進めています。各自治会毎の清掃は年数回自治会毎に行っておりますが、連合自治会全体で合同にて松林内の清掃は11月予定にし、海岸の一斉清掃は7月に実施しました。子供を含めた家族ぐるみの参加を呼び掛けています。

駐車場から下の岩場にゴミを捨てるのでゴミ箱を置いて調査



戸田エリア [環美・富士の山]

“沼津市まちをきれいにする条例”によると、ゴミは持ち帰るとしてあります。ゴミを捨てていますが、拾っても拾ってもすぐに捨てる人がいます。岩場であるので拾うのも危険を伴います。そこで、ステンレス製の少し小さめのカゴを4箇所に置きました。初めは、それでも下の岩場へ捨てている人がいましたが、半年位たつてかなり入れてくれるようになりました。その過程を調査し、市へとゴミ箱の設置を要望したいと思います。

まちで活躍中！ 沼津市地域エコリーダー



沼津市28地区では、各地区1名ずつの「沼津市地域エコリーダー」が活躍しています。

エコリーダーは市長から任命され、各地区の連合自治会と協力して、地域におけるエコ活動の推進、普及啓発を進めている、まさに「エコのまち沼津」の先頭に立つリーダーとなる人々たちなのです。

今回、このコンテストの審査員にもなっています。



残念ながら投票対象とならなかった活動も素晴らしいものばかりです。
こちらのページではそのすべてを、紹介します（投票は行えませんのでご注意ください）。

啓発活動の傍ら御浜岬の主に 外海の清掃活動



戸田エリア [環美・富士の山]

世界遺産の富士山。戸田地区は御浜岬の松林から駿河湾の海越しに眺望できる素晴らしい土地です。誰が言ったか、三保の松原に勝るとも劣らない。その地域も7.8年前は台風で打ち砕かれた発砲スチロールやペットボトル、外洋からの流木が散乱していました。「地元のゴミは地元で拾え」をスローガンに戸田中学校の主催で各団体と共に活動し、外海の岩場のゴミを拾ってきました。年に5回位行い1回で45ℓのごみ袋で20～30袋ずつ拾って市の収集課へ渡しています。ペットボトル、プラ類、缶等で6～7割、漁具などが目立ちました。

浜木綿（市の花）、 松（市の木）の増殖



戸田エリア [美浜クラブ]

御浜岬で植栽管理を7年位続けています。沼津市の市の花「ハマユウ」と市の木「松」が昔から共生している公園です。中には造船郷土資料博物館、深海生物館、諸口神社、及び東京大学の寮があります。10年前、ハマユウも40～50年前に比べると生育が悪くなり、姿も余り見なくなりました。松の大木も枯れたり台風で倒れたりしました。そこで、ハマユウの種をまいたり、戸田小学校卒業生の記念樹として空いた所にH22年頃から毎年30～50本ずつ植えてきました。美浜クラブはその手伝いをしてきました。周りの草を刈ったり雑木を切ったり、海岸に上がる藻で害虫を駆除したりして今はハマユウも1m以上になり枝ぶりもよくなりました。他に、アジサイ、スカシユリ、スイセン、ツバキとありますが、それらの数をもっと増やしたいと思います。

エコキャップ活動



第四エリア [市場町自治会]

市場町自治会では、住民の大多数の母校である沼津市立第四中学校の生徒会の清流祭行事の一環で、エコキャップ（ペットボトルのキャップ）回収が行われています。これに市場町自治会も協力し、各家庭からエコキャップを役員が集め、エコキャップ運動に参加しています。集めたエコキャップはエコ推進員が年3～4回、第四中学校の生徒会に渡しています。この活動を開始してから3年目となります。今までに数多くのエコキャップの回収が行われました。これからも継続して行きたいと思っています。世界の子ども達にワクチンを！！ 世界平和を祈りつつ！！

山王公園の環境を守る



第五エリア [山王公園クリーン隊]

地域の子供たちの遊び場やお年寄りの憩いの場として親しまれており、春の桜、初夏のあじさい、夏の緑秋の紅葉と目を楽しませてくれる公園の環境を守る為、周辺自治会で輪番制にて毎月1回清掃活動を行っております。夏休みにはラジオ体操も行われます。又、地域の防災訓練の会場としても利用されます。ボランティアで公園の清掃を普段から心がけている方もおり、大変感謝しております。

一軒でも多くの 緑のカーテンを目指す！



第五エリア [北村正昭]

エコ推進委員との打合せ会を定期的に開催し、勉強会やエコ活動の取組みについて検討しています。緑のカーテンづくりの為、第五西地区の希望者を募集し、アサガオの種を約 85 軒に配布し、その結果を 8 月に写真撮影し、その内の 15 軒について第五地区センターで展示し表彰しました。

愛鷹地区グリーンカーテン展開 作戦(その5)

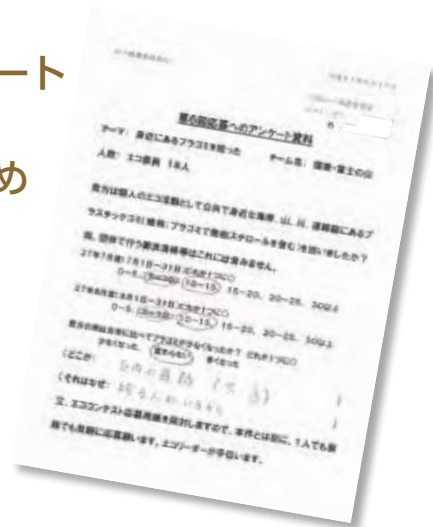


愛鷹エリア [愛鷹地区コミュニティ推進委員会 エコ推進部会]

グリーンカーテン用の苗を育苗・配布し、コンテストを実施、地域の自治会内の各家庭でグリーンカーテンに広く取り組んでもらいました。

- グリーンカーテン用苗の育苗と無料(一部は有料)配布(3~6月)
ゴーヤ・朝顔・ヘチマ・瓢箪・ふじ豆など 6種類
種蒔き約3400株 育苗約2100株 配布約1700株(うち有料約500株)
- グリーンカーテンコンテストを実施中。応募受付中で応募総数は未定
コミュニティまつり(11月5~6日)で全応募作品を展示する予定。
入賞作品はコミュニティまつりの席上で表彰する予定。
入賞者には賞状と賞品を、応募者には全員に参加賞を贈る予定。
- あしたか納涼まつり(7月23日)でエコに関する啓蒙活動を実施した。
グリーンカーテンコンテストの紹介
ぬまづエココツアクション用紙配布 など
- あしたかコミュニティまつりでエコに関する啓蒙活動を実施する予定。

別紙アンケート による 調査のまとめ



戸田エリア [環美・富士の山]

回答 18人中 10人

(環境美化指導員ではなくエコ委員としてのアンケート)

| ゴミを捨てた数 | 0~5 | 5~10 | 10~15 | 合計 |
|------------|-----|------|-------|-----|
| 7月1日~7月31日 | 8人 | 1人 | 1人 | 10人 |
| 8月1日~8月31日 | 7人 | 2人 | 1人 | 10人 |

場所： 海岸、駐車場、道路脇(特に山間県道)、岸壁、道龍川、道路脇や草むらの中

理由： 掃除してあれば捨てなくなる。住民がポイ捨てをしなくなった。捨てる人がいるから。

釣り人が持ち帰っているから。

地区センターで 緑のカーテンを育てよう



浮島エリア [浮島地区エコ推進会]

- (1) 地区センター事務室、図書室、市民窓口事務所の窓外に緑のカーテンを育て、夏の冷房電力を節約するとともに、地域での緑のカーテンの普及の広告塔としました。
- (2) 秋のコミュニティ祭り(平成 27 年 10 月 31 日~ 11 月 1 日)で、エコ活動推進のための展示活動を行いました。

ぼくもわたしもエコキッズ！
みんなのエコが未来を創る！

こどもの エコ

学校・保育部門

市内幼稚園・保育園・小中学校での取り組みを紹介します。
応募総数12チームから選ばれた3チームのうち、
好きなチームに投票しよう！



ENTRY

1

御浜海岸清掃

戸田エリア

[沼津市立戸田中学校]



遠浅で波静かな御浜海岸から望む富士山の美しさ、この自然溢れる美しい景色は、私たちの誇りです。

夏には、全国各地から多くの海水浴客が訪れます。「御浜をきれいにしよう。」という先輩の呼びかけから始まった海岸清掃は、30年ほど継続され、戸田中学校の伝統となっています。年2回、6月と8月には、幼・保育園や小学校、地域の方たちと連携して海岸に打ち上げられる多くの流木やゴミを一生懸命集めています。集めた流木は、塩を煮出す薪として戸田塩の会で利用してもらいます。今では、小学校1年生の道徳の副読本でも紹介されるこの活動を良き伝統としてこれからも大切に守っていこうと考えています。



ENTRY

2

子ども会廃品回収

第五エリア

[山王台子ども会]



資源回収のお金で子ども会のレクリエーション活動費にあて、少しでも楽しい事をさせたい!!という事がきっかけです。現在は毎回5千円~1万円にもなる収入で、レクリエーション活動費やクリスマスプレゼントを少し豪華にしたりと使わせていただいています。子供達は古紙の重さや量に驚きながら、これがまた使える物になること、ゴミだと思っている物がお金に代わる大切な資源である事を少しずつ実感できています。苦勞と言え子供達の安全に気をつける事です。役員の協力、そして長年お付き合いいただいている廃品回収業者さんのご協力もあり、毎年活動が続けられています。



ENTRY

3

地球とお財布に優しい町新沢田町 ぬり絵で主張コンテスト

金岡エリア

[新沢田町子ども会]



これまでの新沢田町のエコ活動は、子ども会の活動をエコ活動コンテストに応募することでしたが、今年度の取り組みを検討するなかで、環境問題は、「子どもが変われば、大人が変わる、大人が変われば社会が変わる」の考えを実践してみよう方針が打ち出されました。子どもが気軽に、家族と話し合いながら参加できる『ぬり絵コンテスト』のアイデアがでました。ぬり絵だけでなく自分なりの一言もそえてもらうことにした。応募されたぬり絵は、公会堂、掲示版で掲示することとしました。掲示版を見た住民の方からカワイイね、ためになるね、などのコメントが届いています。

残念ながら投票対象とならなかった活動も素晴らしいものばかりです。
 こちらのページではそのすべてを、紹介します(投票は行えませんのでご注意ください)。

神田町 エコ新聞



金岡エリア [神田町子ども会]

子供達が普段行ってるエコ活動やオススメのエコ活動、更に世界のエコへの取り組みなどを各々まとめ、新聞を作成し町内全域に回覧板で回しました。子供達はエコの大切さを再認識し、町内の人々への動機付けにもなつたと思います。

緑化・ 美化活動



金岡エリア [緑ヶ丘子ども会]

自治会の活動に子ども会も何らかの形で参加できないかと考え、草取りやドウダンツツジの定植など子どもにも出来る事で参加することになりました。緑化・美化活動をこれからも続けていきたいと思ひます。

町内清掃



金岡エリア [大林子ども会]

町内清掃時に子ども会も一緒に公会堂花壇の草むしりに参加。植えてある花や学校についてなど町内の方たちといろいろな話をし、交流しながら行う事ができました。子ども達が頑張つて花壇もとてもキレイになりました。

エコキャップ の回収



金岡エリア [東沢子ども会]

東沢子ども会に代々受け継がれている活動です。回収したエコキャップは、ワクチンとなります。1年でおよそ20~30kgが集まりますが、ワクチンにすると10人~15人分程度にしかならないようです。毎年続けている事により、少しずつ自治会や近隣のみなさんにも認知されてきました。出来るなら、この先も続けていきたい活動です。

エコキャップで世界の子供達にワクチンを! 長塚の文化財の 未来の為に



金岡エリア [長塚町子ども会]

●毎月の資源ゴミの日に、エコキャップを入れるバケツを町内5ヶ所に設置し子ども会だけでなく、自治会へも呼びかけをしました。短い期間でしたが、たくさんのキャップを集めることができました。
 ●文化財でもある長塚古墳をみんなで協力し清掃しました。今後も歴史を子供達に伝えながら続けて行きたいと思ひます。

エコキャップ



金岡エリア [寿町子ども会]

皆でできる事を考えました。回覧を回したら、自治会も協力してくれました。ゴミを減らして、人の役に立てるのは素晴らしいと思ひます。

歩道橋清掃



金岡エリア [江原町子ども会]

- 伝統になっている。
- 毎月第3日曜の朝に行っている。
- 時々お礼を言われる。

アルミ缶・ エコキャップ 回収強化週間



金岡エリア [沼津市立金岡中学校]

アルミ缶とペットボトルキャップの回収を年間を通して行っています。アルミ缶の収益で毎年福祉施設に椅子や褥等を購入し寄付をしています。ペットボトルキャップは、発展途上国の恵まれない子供達のためにワクチンとして変えています。各クラスでどれくらい集まったかわかるように、グラフで表して掲示しています。毎年多くの人が協力してくれて、活動がとても活発に行われています。

H28年度 天神ヶ尾 エコ活動



金岡エリア [天神ヶ尾自治会・子ども会]

防犯パトロールとクリーンアップ運動を行っています。3ルートに分かれて町内の道路沿いのゴミを拾ったり危険箇所をチェックしながら回ります。一番多いゴミがタバコの吸殻です。国は公衆的に焼却する為、タバコのポイ捨てが多いようです。毎月行われている班長集会上に各班長から回収したペットボトルキャップを班長さんが持参してくれます。大きなダンボールいっぱいになったらマックス/リニュー-柳町店さんに持っていきます。リサイクルで発生した利益で発展途上国の子供達向けのワクチンや栄養給食・文具代として寄付される運動です。

感じて学ぼう! 夏休み親子エコ教室

夏休み親子エコ教室

小中学生とその保護者を対象に、環境に配慮した企業やリサイクルの現場を学習します。平成28年8月8日(月)沼津市内の小学生24人と保護者17人計41人が参加しました。



参加者は、裾野市の(株)ヤクルト本社富士裾野工場と沼津市の(株)明電舎沼津事業所の2社を見学し、企業の環境への取り組みについて学びました。

(株)ヤクルト本社富士裾野工場では、生産工程過程の見学や説明を聞き、工場のごみを100%リサイクルしていることを知り、資源リサイクルの重要性を学びました。

(株)明電舎沼津事業所では、電気自動車の試乗や、工場の屋上に設置されている太陽光発電システムを見学し、環境負荷低減の重要性について学びました。また、風力発電装置の組立てを行いました。



夏休み親子水生生物観察会

河川に生息する水生生物を調べ、水質の状況を知るとともに、水辺に親しんでもらうことを目的として行っています。今年度は、7月25日(月)に黄瀬川橋下流右岸で開催しました。川にすむ生き物を採集し、その種類を調べ、水質を判定する調査をします。水生生物調査は、30種の生き物が指標生物として選ばれており、それらの生き物の種類と数から、川の水のごよれの程度が4つのレベルのどの段階なのかが分ります。「黄瀬川は水質階級Iきれいな水でした。」



「あ、これってエコかも？」
今日から始めるエコ活動！

個人の家庭部門 おうちの エコ

個人や家族で取り組む、環境にもやさしい取り組みを紹介します。
応募総数7チームから選ばれた3チームのうち、好きなチームに投票しよう！



ENTRY

1

生ゴミのたい肥化、2回目 (H28.9月～3回目を始めた)

戸田エリア
[T. Y]



市のごみ対策推進課の講習を受けて2年目、2回目のトライとなります。前は投入を止めてから4～5ヶ月放置してサラサラした臭いのないたい肥となり8月にナスやキュウリにまき、生育が良くなりました。今回は9月4日～H28.2月1日まで生ゴミを投入。中身は去年とほぼ変わらないし、野菜くず、茶ガラ、玉子の殻で魚の頭、骨も入れています。カニやサザエの殻、磯モノの殻は燃やすゴミへ入れました。1回の量は700g～1kgと多め。最初(9月4日)の計量正味3.0kg → 8月16日の計量正味4.0kgゴミ投入量39.147kgでした。



ENTRY

2

エコカーテンの恵み

第五エリア
[大宮山 正史]



昨年もエコ活動コンテストに応募して、今年は昨年より少しは良くなるようにゴーヤ・フウセンカズラの種を植えましたが・・・ゴーヤの種が発芽せず。そんな時に地域のエコリーダーがゴーヤ苗を分けてくれるとの事で大変助かりました。今年はゴーヤとフウセンカズラの間隔を狭くして昨年より多くして、緑のカーテンを濃く、更にカーテン前にヒマワリ・カボチャ・コスモスを植えたので、更に直射日光を和らげてくれているので、家のエアコンの使用は数回に減り大変助かりました。家庭菜園でフウセンカズラ・コスモス等の苗も沢山育ち、知人や地域の人に分けてエコ活動に少しは協力しました。今年は暑く雨が少ないので水やりが一番苦労しました。



ENTRY

3

朝顔で緑のカーテン

第五エリア
[船津 春子]



近所の方から頂いた色々な種類の朝顔の苗を育てています。苗の名札を付けたプランターを設置し、道路に面した家の壁一面にカーテンを広げてみたいと思い、2階の窓の高さまで骨組みネットを張りました。

朝顔の種類によって生育の速度、葉の色や大きさが全く違い、それぞれが上へ上へと競っているかのようでした。肥料を与えてくれる方、アドバイスしてくれる方等、皆楽しみにしてくれました。暑い毎日だったので朝夕の水やりは欠かせず、留守の時は近所の方が水やりを引き受けてくれました。全種類2階の窓まで伸びた朝顔が咲かせた花は、我が家をはじめ、近所の方々も楽しませてくれました。

残念ながら投票対象とならなかった活動も素晴らしいものばかりです。
 こちらのページではそのすべてを、紹介します(投票は行えませんのでご注意ください)。

戸田地区内のエコ活動のチラシを見て考えた



戸田エリア [T. Y]

「考えようエコ活動：家計にお得がCO₂削減に」の戸田地区全戸配布のチラシを見て、我が家でもチラシの分はかなり実行していました。更に(1)便座の温度を低目(冬の寒いときは別に設定した。(2)冷蔵庫の開閉を少なくするため、なるべくまとめて一度に物を出し入れする。閉めるときは少し乱暴でも素早く閉める。(1~2秒節約) (3)パソコンを使わないときは支障のない限りコンセントのスイッチを消す。(4)スイッチを更にもっとこまめに消す。(5)ながらテレビをやめて、見ないテレビは消す。(6)暑いときは扇風機の前に冷凍したペットボトルの水を置く。エアコンの原理。電気代が東北震災前の4,000円台になった。3,000円台が目標。

戸田エリア [山田 利一]

「考えようエコ活動」のチラシを見て、できる項目を実行しました。(1)電化製品のコンセントをこまめに抜く。(2)冷蔵庫の開閉の回数・時間を少なくする。(3)ながらテレビをやめて観ていない時はコンセントを抜く。

戸田エリア [高島 豊一]

エコ活動のチラシを見てから、(1)家に帰ってきたら、まず窓を開けて空気の入替えをする。(2)トイレの電球をLEDに交換した。(3)使っていない部屋のコンセントを抜いた。(4)エアコンはなるべく使わないで、寝る前の2時間程度にして、タイマーでエアコンを止めている。少しですが電気代が安くなりました。300円~500円程度です。

戸田エリア [T. Y]

我が家にはエアコンがありません。夏は扇風機やうちわと暖簾と川から入る風のみ。特に夏の暑いときは井戸水で打ち水をしたり、服装で調整をします。それでも、食事をした後や、少しでも動いた後は冷房が欲しいです。どうするか。以前、扇風機の前に氷を置いてみましたが、余り効果はありませんでした。今回、テレビで見た方法で実験をしてみました。ペットボトルに入れた水を冷凍庫で凍らせ、扇風機の“強風”の前へ置いて風に当たります。温度計で測ると摂氏1度位しか下がりませんが、体感温度がかなり下がってしのぎやすいです。ときには、少し寒く感じる時もあります。これは「エアコンの原理」と同じであるとのこと。



エコドライブ

ゆっくり走って、ゆっくり止まる。たったそれだけでも、環境や安全、全てが良い方向に動きます。あなたも、エコドライブを実践してみませんか。

- ① ふんわりアクセル [e スタート]
- ② 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
- ③ 減速時は早めにアクセルを離そう

- ④ エアコンの使用は適切に
- ⑤ ムダなアイドリングはやめよう
- ⑥ 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- ⑦ タイヤの空気圧から始める点検・整備
- ⑧ 不要な荷物はおろそう
- ⑨ 走行の妨げとなる駐車はやめよう
- ⑩ 自分の燃費を把握しよう



みんなで取り組むエコ活動！
地球にイイコトはじめよう！

総合部門

みんなの エコ

事業者やNPOなどの団体による取り組みを紹介します。
応募総数6チームから選ばれた3チームのうち、
好きなチームに投票しよう！



ENTRY

1

鑑賞会を目的に 生息調査と環境整備



戸田エリア
[戸田ほたるの会]

戸田にホタルを復活させたりと川の環境整備などをしてきたが、昨年「戸田ほたるの会」を立ち上げ会員を集めました。外部から講師を招いての講演も行いました。又、ホタルの生息地及び生態状況について会員で調べたり講師の助言も得ました。戸田のホタルはDNA鑑定で外から故意に入れたものではない、珍しいものと言われており、この系統を守って水、草、土の自然環境を育て、ホタルが自然に棲める土地にしたい。来年の沼津で開催されるほたるサミットへ向けて28年6月11日には戸田地区の鑑賞会を開催しました。「くら戸田」の会場に集まった約50人に事前説明会を開いて、のちに3班に分かれ、引率のもとに3箇所の小川を1時間半かけて鑑賞しました。1箇所は200~300頭のゲンジとヘイケホタルを観ました。「ホタルの里」の看板も掲げて、来年の「ホタルサミット」には皆さん戸田へ観に来て下さい。



ENTRY

2

環境保全活動の啓発



戸田エリア
[読み聞かせ倶楽部 たちばな]

読み聞かせ倶楽部「たちばな」は、主に戸田小中学校で年に20回程度、子ども達に読み聞かせをしているボランティア団体です。私達は、本の読み聞かせの他に、戸田地区の昔話を基に紙芝居を自主制作し、学校や文化祭を通じて広く伝える活動も行っております。その中の作品の一つに『御浜の松を守った人々』という作品があります。この作品は、今から約150年前にこの地区のシンボル『御浜岬』の中にそびえ立つ樹齢500年もの松林を、幕府の偉い役人が伐採の手続きに来た際、この地区の住民が知恵を出し合って必死にこの松林を守ったお話です。私達はこの昔話を通じて、大切な自然環境を保全することが、防風林として人々の暮らしを守り、その風景が人々の心を癒している状況を話し伝えることで、「地域の宝」や「自然の大切さ」、「エコ活動の重要性」を将来の子ども達に伝えています。



ENTRY

3

戸田『健康の森』修景における 官民協同活動への参加



戸田エリア
[環美・富士の山]

旧戸田村のときに造営した「健康の森」があります。御浜岬の旧戸田荘から県道へと突き当たった所にある。ここの見晴台から見る御浜岬の松林にかかる富士山は当代随一と言っても過言ではありません。一度来てみてください。ここを沼津市から自治会（連合）宛てに官民協同で修景活動をするというので、戸田森林組合、戸田観光協会と共に7人~15人程で参加しました。案内板やベンチを拭いたり、雑木の伐採は主に森林組合で事前に又当日に行いました。活動日は3月22日（エコ委員3名）、7月15日（エコ2名）次は29年3月11日（エコ3名予定）日本一の富士の眺望に邪魔になる雑木の伐採や壊れそう手摺りや見晴台の修復をお願いしたいです。

残念ながら投票対象とならなかった活動も素晴らしいものばかりです。
 こちらのページではそのすべてを、紹介します(投票は行えませんのでご注意ください)。



プラから自然に還る素材に 切替えるための問題提起



戸田エリア [環美・富士の山]

28年7月2日、第二回NUMAZUクリーンエイドで、千本浜のゴミがあるかを調べ、それはどこからきたかを考えました。数は少ないですが、プラでできた弁当用トレイを見つけました。それは千本浜だけではなく、その中に入っている緑色のバレンがあり、このようなものをプラスチックにして付ける必要があるのだろうかと思いました。コストが安くて、軽くて丈夫で便利ということから何もかもプラの材料に替え、また、不必要なまでにプラの材料を使ってきた。たとえコスト負担を負っても、これらを見直すべき時代にきているのではないかと提唱します。また、原油でつくるプラに代わる植物を細かく分解して「セルローズナイファイバー」の実用化を待ちたいと思います。

市民エコプロジェクト 支援制度

市民の皆様の知恵や力によって計画の更なる推進を図るため、皆様が進める環境保全活動を支援する制度を平成27年度から開始しました。環境、エコに関する活動について、皆さんの独創的なアイデアを募集しています。

●登録部門

「沼津市環境基本計画」の推進に寄与する活動として「登録」し、市ホームページ等での活動紹介や活動に係る助言などの支援を行います。

●補助金交付部門

上記「登録」に加え、10万円を上限として活動費の全部又は一部を補助します。



グリーンカーテンで 心に潤いを!



戸田エリア [道の駅くるら戸田]

県道18号線沿いのフェンスに植え付けをしました。ドライバーさんから見える位置にあるのでドライブで疲れた気持ちを慰める事ができたと思います。施設が新しく省エネの指向性が高いので来年も積極的に参加したいと思えます。



花いっぱい運動



戸田エリア [戸田花の会]

今年はミニカボチャを加えて緑のカーテンを作りました。かわいい黄色のカボチャがたくさんありました。この地は環境活動の手本とされる三島市のNPO団体グランドワーク三島の初代理事長故緒明美氏の緒明家発祥の地跡です。

省エネ効果ばつぐん! いま話題のグリーンカーテン

室内の温度上昇を抑える効果があるグリーンカーテン。次のページで紹介する応募作品のうちの一部をご紹介します。省エネ効果抜群の自然のカーテン。ぜひチャレンジしてみてください。



建物を素敵にドレスアップ
地球にやさしい自然のカーテン

写真部門

みどりのカーテン フォト

環境にも目にもやさしい「緑のカーテン」の写真が72点集まりました！審査で選ばれた上位5作品から、お気に入り1つを選んで投票しよう！



ENTRY

1

渡辺弘一



ENTRY

2

斉藤理容所



ENTRY

3

下香貫連合自治会



ENTRY

4

大平地区
センター職員



ENTRY

5

あけぼの保育園



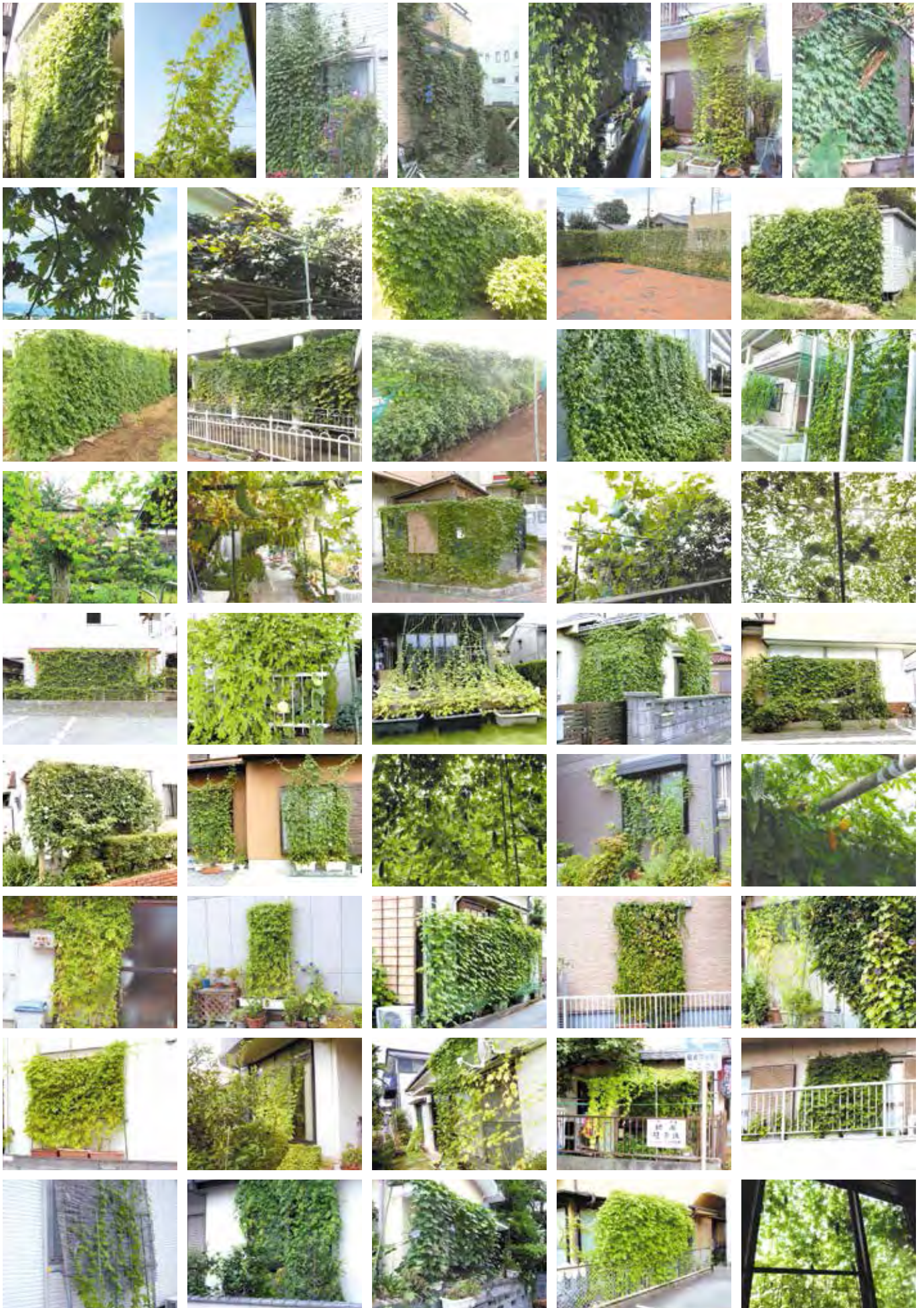
育てよう！ 広めよう！ 緑のカーテン

夏のCO₂削減、節電対策として、みどりのカーテン（グリーンカーテン）の取り組みが広がっています。

省エネ、節電だけでなく、目にも優しく癒し効果も期待できる緑のカーテンを育てて、夏を涼しく乗り切りましょう！



残念ながら投票対象とはなりませんでしたが、たくさんのすばらしい写真をご紹介します。
ご応募いただきました作品の一部が紙面の都合により掲載することができませんでしたのでご了承ください。



沼津市が地球のためにできること

沼津市 の とりぐみ

「エコのまちづくり」を積極的に推進する沼津市。
沼津市が進める環境行政のうちいくつかを紹介いたします。



沼津市環境基本計画

地球温暖化をはじめとする環境問題が深刻化している中、本市では「沼津市環境基本計画」を策定し、平成23年から施行しています。
本市の自然的・社会的・歴史的条件を考慮し、環境の保全に関する取り組みを総合的かつ計画的に進めています。
この計画は10年計画となっており、中間期である平成27年度に、計画策定後の社会環境の変化や新たな課題に対応し、より実効性のあるものにするために、計画の中間見直しを行いました。



沼津市環境基本計画



望ましい環境像と環境目標



沼津環境市民大学

沼津市環境基本計画市民協働重点プロジェクト『環境教育推進プロジェクト』に基づき、市民の環境学習の機会を幅広く設け、自然と人に優しい環境を維持・改善・創造するための人材を育てるため、協働事業者である「エコネット沼津」と協力して開催しています。環境全般について基礎から学ぶ基礎講座や、指導者としての専門的なスキルを身につけるリーダー育成講座など、座学やフィールドワークを通じて環境への関心を深める内容となっています。



平成28年度は、前期に「NUMAZUクリーンエイド」を実施し、市内の河川、海岸、市街地等を歩き、ただごみを拾うのではなく、分別しながら拾って「ごみがどこから来たのか」「どのような原因なのか」などを考えながら実施しました。後期は、「沼津の新しい玄関口！浮島の魅力発掘～湿地と湧水～」を実施し、浮島地区の特性や、その魅力と活用方法について、フィールドワークや学習会を行って学びました。



出前講座

環境問題について、市内の地域のみならず小・中学校などから依頼があると、こちらから出向いて講座を行っています。現在実施している内容は次の通りです。



講座名 地球環境 ～今私たちができること～

内容の概略：様々な角度から地球環境問題を考え、主に温暖化防止対策として私たち一人ひとりにできることを学びます。

講座名 身近な環境について

内容の概略：大気や水質などの環境問題について学びます。

講座名 環境マネジメントシステムについて

内容の概略：環境マネジメントシステムの仕組みと、沼津市の環境保全に向けた取組みを学びます。



省エネ推進ネットワークぬまづ

「省エネ推進ネットワークぬまづ」は、沼津市地域省エネルギービジョンに基づき、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減に向けた省エネ活動を推進することを目的に、静岡県内では初となる、市民・事業者・行政が協働した地球温暖化対策地域協議会として、平成17年6月に発足しました。各団体の特性を活かし、さまざまな視点から省エネ活動の普及・啓発、省エネ手法の情報提供を行っています。「エコドライブ講習」や「エコドライブステッカーの作成配布」、「夏休み親子エコ教室」の開催や市内の各種イベントへのブース出展による省エネ行動の啓発などを行っています。また、行政の主催する事業への積極的なサポートとして「ぬまづエコ活動コンテスト」や「沼津市環境基本計画」関連委員として幅広く協力しています。平成27年度は、全国の市民・企業・学校・自治体などが取り組む温暖化防止の活動が表彰される「低炭素杯 2016」に応募した結果、「ファイナリスト賞」に受賞されるなど、その活動が広く認められています。



新エネ・省エネ機器設置費及び省エネリフォーム費補助金

市では、地球温暖化対策の一環として、二酸化炭素排出量の削減のため、新エネルギー・省エネルギー機器を設置される方に対して、補助金を交付しております。なお、平成28年度のメニューは、以下のとおりです。

- 太陽光発電システム
- 強制循環型太陽熱利用システム
- 定置用リチウムイオン蓄電池
- 窓の断熱
- 高効率給湯器(エコキュート、エコジョーズ、エコフィール、エコウィル、ハイブリッド給湯器)への更新
- 自然循環型太陽熱温水器
- 家庭用燃料電池(エネファーム)
- 床・壁・天井の断熱
- 高断熱浴槽への更新



なお、補助メニューは変わる場合があります。また、事前に申請手続きが必要となりますので、環境政策課までお問い合わせください。



市民生活と環境 (沼津市環境白書)

本市における生活環境の状況や、環境問題に対する本市の取り組みに関する資料を取りまとめた「市民生活と環境」を毎年度発行しています。



沼津市環境マネジメントシステム

地球規模での環境問題は私たちが解決しなければならぬ、差し迫った課題です。現在の世代は資源やエネルギーを節約して、すなわち地球環境に配慮して次世代に引き渡していく必要があります。沼津市では、地球環境の保全をまちづくりの最重要課題として位置づけ、低炭素で循環型社会の実現に向けた取り組みを進めています。沼津市環境マネジメントシステムは、市が環境を守る活動に積極的に取り組むことで、市民、事業者に働きかけ、一緒になって地球環境を守ることを目指しています。



アース・キッズ

小学校高学年を対象にした環境学習プログラムで、平成15年から継続して実施しています。

スライドを使った講座と自転車発電などの体験型学習で地球温暖化防止のため自分たちでできることが沢山あることに気づき、地球にやさしい生活の知恵を身につけてもらうことを目的としています。開始当初から述べ9,000人近くの子供たちが、「エコリーダー」として認定されています。



みんなが地球のためにできること

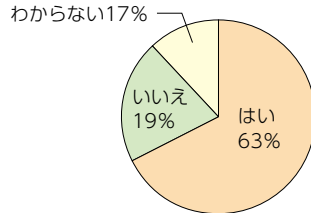


LED電灯について考えてみませんか？

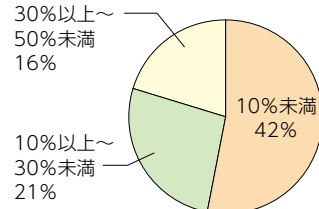
1. 家庭における照明器具の使用状況に関するアンケート結果
2. 調査項目(使用個数、使用場所、取り替え時期等(別添設問のとおり))
3. 回答数 1,916人(市内居住者及び市職員) ※市内1,547人・市外365人・無回答4人

■ 調査項目(抜粋)

①あなたの家では白熱電球を使用していますか

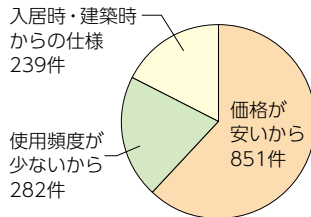


②全電灯数に対する白熱電球使用割合は？



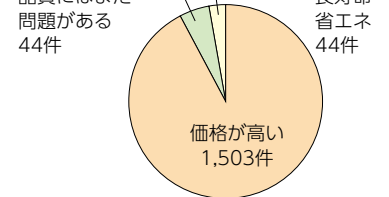
③白熱電球・蛍光灯を使用している理由は？

(複数回答あり)



④電球型蛍光灯、LED電球、LED蛍光灯をどのように思われますか？

(複数回答あり)



■ 結果から

- LED電球、LED蛍光灯について、導入による効果も含め認知は進んでいるが、現在も白熱電球、非LED型蛍光灯の利用が主流である。
- 交換に対する抵抗感は低減し、既に交換済みや順次交換中の方、交換を検討している方が多い。
- LEDに対して、比較的高価であるという認識が高く、場所によっては器具の交換を要することから、交換の時期については、“今”ではなく、あくまで“現在のものが使えなくなったら”と考える方が多い。(このアンケートは沼津市とエコネット沼津が協働事業として実施しています。)

■ 蛍光灯よりLED電球の方がエコロジーでエコノミー

[参考]

● 蛍光灯とLED電球の比較表 (40W形)

| 種類 | 消費電力 | 寿命 | 価格(1個あたり) |
|-------|------|---------|-----------|
| LED電球 | 7W | 4万時間 | 2~3千円前後 |
| 白熱電球 | 36W | 1,000時間 | 100円前後 |

みなさんも、LED電球を選んでエコ生活をしてみませんか。

足もとから始めてみよう

「エコ活動をやってみたい」「何から始めたらいいの?」「そんなあなたにぴったりの情報をお届けします。」



沼津市の環境施策を発信中!

沼津市ホームページ「環境～エコのまち沼津を目指して～」

URL <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/sumai/kankyo/index.htm>

「沼津市トップページ」▶「市民のみなさんへ」▶「住まい・環境」▶「環境」とお進みください。



「いいね!」からはじめるエコ活動

facebook ページ
「エコのまち沼津」



URL <https://www.facebook.com/econumazu>





のエコアクション!

目標

- ①名前をかいて、目標を決めよう!
- ②7日間チャレンジしよう!
- ③毎日OかXを書こう!
- ④最後にOの合計を記入しよう!

1日目 2日目 3日目 4日目 5日目 6日目 7日目 合計

<記入例>

O O X X O O O S

1 エアコン暖房時の室温は20℃を目安に設定しよう

2 使っていない部屋の照明は消そう

3 使っていない電化製品の電源プラグを抜くか、電源タップをOFFにしよう

4 ゴミは、ほうきで1か所に集めてから掃除機をしよう

5 シャワーは流したままにせず、不用時は止めよう

6 冷蔵庫は無駄に開け閉めせず、あけたときは早めに閉めよう

7 食器を洗うときは、すすぐ時だけお湯を流そう

8 炊飯器での長時間保温はやめて電源を切ろう

9 自動車で発進時は、5秒で20km程度でゆっくりスタートしよう

10 短距離の移動は、自動車をつかわず徒歩か自転車移動しよう

ねん
1年で減らせる
光熱費(目安)



ねん
1年で減らせる
CO2

| | |
|----------|----------|
| 約1,380円 | 28.13kg |
| 約520円 | 10.45kg |
| 約1,470円 | 29.99kg |
| 約800円 | 16.25kg |
| 約2,600円 | 29.20kg |
| 約480円 | 9.86kg |
| 約4,540円 | 14.20kg |
| 約760円 | 15.48kg |
| 約11,470円 | 182.07kg |
| 約9,200円 | 145.99kg |

「あっこれならできる！」身近なエコを大公開！

第7回

ぬまづエコ活動 コンテスト 2016

✂ キリトリ

投票用紙

部門ごとの投票対象からお気に入り
1つずつ選んで投票しよう！

| | |
|---------------|---|
| 🌿 まちのエコ | 番 |
| 👶 こどものエコ | 番 |
| 🏠 おうちのエコ | 番 |
| 👨‍👩‍👧 みんなのエコ | 番 |
| 🌱 みどりのカーテンフォト | 番 |

※以下をご記入いただいた方の中から、抽選でプレゼントをお贈りします。
ご記入いただいた個人情報は、重複投票の確認及びプレゼント発送の
目的以外には使用しません。

| | |
|----|---|
| 氏名 | |
| 住所 | 〒 |

✂
キリトリ

ハガキに貼り付けて投票しよう！

(コピー可)

インターネットや投票箱へも投票できます。
詳しくは3ページをご覧ください。

協賛

- 沼津市商店街連盟
- 沼津仲見世商店街振興組合
- 沼津大手町商店街振興組合
- 南駿農業協同組合
- 東芝機械株式会社
- 富士通株式会社沼津工場
- 静岡ガス株式会社東部支社
- 株式会社明電舎沼津事業所
- 道の駅くるら戸田

沼津市生活環境部環境政策課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号
TEL:055-934-4741